

# 和歌山南ロータリークラブ週報



WAKAYAMA SOUTH R.C. CLUB WEEKLY

2026年 4月 第2週

2025～2026年度  
国際ロータリー会長メッセージ

事務所 〒640-8215 和歌山市橋丁23  
N-4ビル 2F  
TEL(073)423-8822 FAX(073)423-8821

ガバナー	北野治義	幹事	戸井洋木
会長	前嶋ヒロム	会長エレクト	石橋英二
直前会長	岩本 研		
副会長	北畑博史		
会報委員長	江口暢洋	副委員長	広瀬晋作
委員	石橋英二	林 勇 伺	野口雅之
	越部早絵	大工博史	井口善隆

<http://www.wminamirc.jp/>

例会場 〒640-8156 和歌山市七番丁26-1  
ダイワロイネットホテル和歌山 TEL(073)435-0055

例会日 毎週金曜日 12時30分～13時30分

2024-25年度 RI会長 フランチェスコ・アレツォ 「UNITE FOR GOOD」

よいことのために  
手を取りあおう

## 本日のプログラム

2026年4月10日(金) No.3038

第3095回 例会

- ソング「花」
- 卓話「なぜ講師になったのか」  
講談師  
旭堂 南和 様

## 次週のプログラム

4月17日(金)

- ソング「我らの生業」
- 卓話「和歌山市社会福祉協議会  
ボランティア連絡協議会  
ピアボランティアって何？」  
庵田 勤子 会員

## 会長報告

皆さんこんにちは。桜が咲き  
きれいな和歌山城の動物園に  
行って参りました 会員の皆様  
に きれいにしていただいた緑  
と桜のピンクは 最高のマッチ  
ングの中 多くの親子連れの方々  
が 本当に楽しそうにしているの  
を見て 会員の皆様のご協力に  
心より感謝申し上げます。素晴  
らしい地域貢献ですが 一般の  
方々には 中々伝わっていない  
と思いますので、動物園がキレイになったね！とお  
しゃる方がいらしたら、チョロッと あれ 和歌山南ロータ  
リーが がんばって きれいにしたんですよ！とお伝えく  
ださい♪ ありがとうございます。



## 幹事報告

和歌山アゼリアロータリークラ  
ブから例会場の変更について  
連絡がありました。今年7月1  
日以降、例会はフォルテワジ  
マ4階小ホールにて開催され  
るとのことです。4階小ホール  
が予約状況により使用できな  
いケースもあり得るため、メー  
キャップの際はフォルテワジマ  
2階のアゼリアRC事務局の掲  
示板をご確認ください。



## 出席報告



西村 出席副委員長

## ゲスト紹介



小林 親睦活動委員

## 親睦活動委員会メンバー

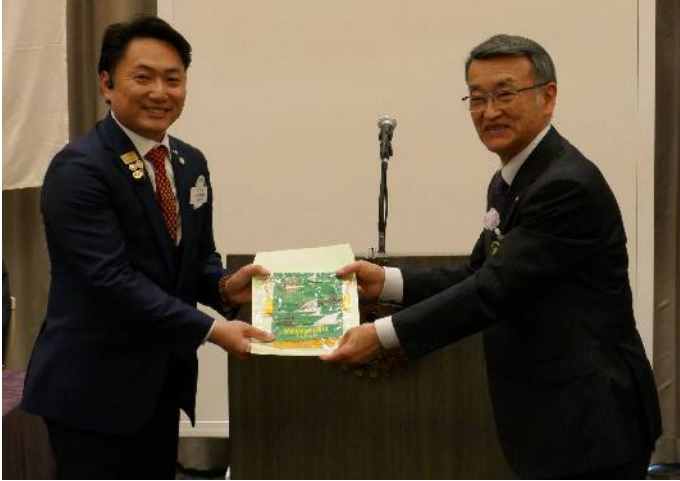


前週の報告 2026年4月3日(金)  
出席報告 会員77名(出席規定適用免除会員7名)  
出席53名 ホームクラブ出席者68. 83%

ビジター  
河内長野高野街道RC.....1名

## ビジター

本日は、ガバナーエレクト：  
岡本 弥生 様(河内長野高野  
街道ロータリークラブ)にお越し  
頂きました。  
岡本ガバナーエレクトには一言  
ご挨拶頂き、前嶋会長より当ク  
ラブバナーをお渡ししました。



## ニコニコ箱



本人誕生日・・・岩本君・植田君・楠部君・柘植君・西村君・  
前窪君・和田君  
パートナー誕生日・・・北畑君・堀井卓君・宮本(茂)君・  
水城君  
事業所創立・・・江口君・川島君・楠部君・柘植君・戸井君・  
豊田君・林(勇)君・毘舎利君・宮本(茂)君・  
前嶋君・南方君  
入会記念日・・・岡崎君・嶋谷君  
皆出席表彰・・・戸井君

河内長野高野街道RC: 岡本弥生様・・・

本日は、おじゃまいたします。4月12日和歌山大学  
にて(旧称:地区協)クラブリーダーシップラーニン  
グセミナーでクラブ委員長の皆様とお会い出来る  
こと楽しみに致しております。

前窪君・・・岡本ガバナーエレクトを迎えて！

野村君・・・ようこそ！岡本ガバナーエレクト様。

前嶋君・・・サクラ満開のお城動物園のカラーと最高のマッ  
チでした。

海堀君・・・ガバナーエレクト岡本弥生様をおむかえて。

林(勇)君・・・事務所設立40年を迎えました。

柘植君・・・これからもよろしくお願いいたします。

計 ¥162,576 - 累計 ¥2,058,885 -

## 三木 菊夫 会員からご寄付

ただ今、前嶋会長に寄付金をお渡しいたしました。

この寄付は、ニコニコの特別  
会計への献金ではなく、青少  
年育成支援特別会計への寄付  
です。つまり、和歌山南クラブ  
が行っている和歌山市内養護  
施設の子供たちの大学進学  
のための奨学金の原資として  
いただくための『使途特定』の  
寄付です。

いま、クラブが支給しているのは学生一人月額4万円  
です。昨年からの物価高騰を考えると、生活面において非常  
に厳しい環境に置かれていると聞いています。そこで、せ  
めて月額1万円の増額をしてあげたいという個人的な気持  
ちです。1人月額1万円増額ということは、年間12万円、4  
人に支給すれば年額48万円必要となります。そこで2年分  
の原資となるように金100万円を寄付させていただきました。

この事業は我がクラブにおいてもとても有意義な事業と考  
えています。ですので、将来的には米山奨学生に対する  
一人月額10万円に少しでも近づけることができるように、こ  
の基金をますます充実させていければと思います。

「まず隗より始めよ」の言葉があります。その言葉どおり寄  
付をいたしますので、この4月分からでも1万円の増額を  
是非実現していただきたいと思ひます。勝手な事を申し上げ  
ました。是非理事会でお決めいただければ幸いです。

よろしくお願ひいたします。



戸井洋木 会員 6年



## 卓 話

### 「相続、遺言、成年後見 について」

戸井 洋木 会員



令和6年4月1日から相続登記が義務化されました。法施行前に開始していた相続に関しても、法施行から3年に当たる来年4月までに相続登記をしてくださいということになります。これは所有者不明土地をなくそうという国の施策の一環なのですが、相続登記が進まない土地というのは大体無価値な土地。義務化で登記が進むかどうかは疑問です。

なお、令和8年4月1日から住所や氏名の変更登記も義務化されました(2年以内)。これに関しては、「検索用情報の申出」をしておけば、法務局が職権で住所等の変更登記をしてくれる仕組みが始まっています。

遺言については、わが国では「死ぬ準備をするようで縁起が悪い」と考える人もいて、利用件数も少なかったのですが、近年は徐々に増加傾向にあります。ただ、遺言を準備した方がいいのと思われる人ほど、「まだまだ先でいい」と考えていて間に合わなくなるというケースも。遺言と生命保険は、必要になってから準備しても間にあいません。備えあれば患いなし、です。

遺言をした方がいいケースとしては、お子さんのいない夫婦の場合などがあげられます。この場合、相続人に被相続人の兄弟(場合によっては甥姪)が入ってくる可能性があり、紛争になりがちです。特に、遺産のほとんどを自宅不動産が占める場合など、他の相続人に分け与える財産がなく、難儀します。

成年後見制度もできてから四半世紀となり、色々問題が出てきました。近いうちに制度が見直される予定です。現在の成年後見制度では本人の権利を制限しすぎているという批判があり、補助制度に一本化される見通しです。また、遺産分割協議のために後見が必要となるような場合、その目的を達成したら後見を終了させることもできるようになる見通しです。現在は、はじめてしまったら終身終われない制度なので、利用しやすくなるかもしれません。

## お誕生祝



## 本日のお食事



本日は100万\$の食事となっております、  
例会費負担を軽減した分は米山、R財団  
への寄付金にまわしております。  
皆様のご協力に感謝申し上げます



## カラオケ同好会

2026年4月7日  
第203回例会

☆次回開催日  
5月12日(火)



## 私たちの財団

(国際ロータリーHP掲載記事より)

ロータリー財団は、皆様のご寄付を、地元と世界中で人々の生活を変える奉仕プロジェクトへと変えていきます。100年以上前に設立されて以来、財団は人生を変える持続可能なプロジェクトに40億ドル以上を費やしてきました。一緒に力を合わせれば、あなたのコミュニティや世界中に影響を与えることができます。

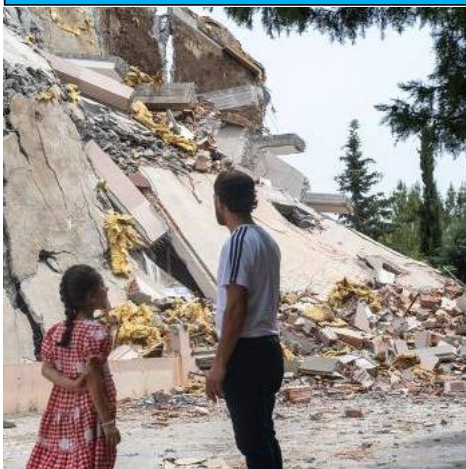
### 私たちの使命

ロータリー財団は、健康の向上、質の高い教育の提供、環境の改善、貧困の軽減を通じて、ロータリー会員が世界理解、親善、平和を推進できるよう支援します。

### 1回の寄付でどのような影響があるのでしょうか？

- ・子どもをポリオから完全に守るための平均費用は 3ドルです。
- ・50ドルで水フィルターを維持し、水媒介性疾患の予防に役立てることができます。
- ・災害の被害を受けた人々のために家畜の代替による就労機会の創出に 200ドル。

### 財団がどのように支援を実現するか



廃墟からの復活



愛情のこもった仕事



成功のための教室

トルコで2度にわたる大地震が発生した後も、ロータリーの救援活動は瓦礫からの脱出への道を切り開き続けています。

200万ドルのロータリー大規模プログラム助成金を活用したプロジェクトにより、ナイジェリアの妊婦、母親、新生児に質の高いケアが提供されます。

パナマの情報格差を解消するために、彼らは教師たちから取り組みを始めました。

2025-2026年度テーマ:「手を取りあって前進しよう」